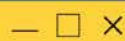


新しく転入された校長先生・教頭先生の紹介

これから、お世話になります。地域のみなさま、よろしく申し上げます。

| 学校名 | 職名 | 氏名 | 旧任校 |
|-------|----|---------|-------------|
| 大丸小学校 | 校長 | 秦 一成 | 三島村立三島硫黄島学園 |
| 大崎小学校 | 教頭 | 米 満 康 弘 | 龍郷町立大勝小学校 |
| 菱田小学校 | 教頭 | 出 口 正 宣 | 宇検村立久志小学校 |
| 中沖小学校 | 教頭 | 築 瀬 かおり | 霧島市立日当山中学校 |
| 持留小学校 | 教頭 | 川 野 伸 一 | 鹿児島市立吉野小学校 |
| 野方小学校 | 教頭 | 上 村 浩 二 | 阿久根市立大川小学校 |
| 大崎中学校 | 教頭 | 中 尾 零 士 | 曾於市立財部中学校 |



まびの窓おしの庭

No.70

ふんごん みご そろ ちび くっ
玄関に綺麗つ揃えた幼児ん靴

大崎町文化協会 会長 二見 安正

この薩摩郷句はなんの変哲もない普通の平凡な句である。しかし、深読みしてみると面白い。先ず、この句の作者は誰だろう。多分、幼児の母親だろうと思われる。幼児が幼稚園から帰って来て、靴を揃えて上がっている。母親は靴を見て今日も無事に帰って来ていると、ホッとした時に作った句かもしれない。また、幼児も年長組になり先生方の教えをよく聞き、順調に成長し親に言われなくてもできるようになったことに、安堵しているに違いない。園児服を着替え、うがいをし、手洗いを済ませて、テーブルでおやつを食べる。母親は今日あったことをいろいろ聞きながら、わが子の充実した幼稚園での生活が分かり安心したことであろう。明るい元気な幼

児のいる家庭がうかがえる句である。

子ども達は成長しながらいろいろなサインを出してくれる。服装、言葉遣い、友達関係、学習に対する態度、日常生活習慣など見逃してはならないことだ。

かわいい子には旅をさせよ。という言葉もあるように、親は子どもに夢を託しながら、近からず遠からず見守ってやるのが大切だと思う。例えばスポーツ選手でも、この喜びを誰に伝えますかと問われると、先ず両親にと、よく耳にする。誰にしても親に対して感謝の気持ちを忘れてはならない。また、親も感謝される親であるべく、子どもと共に前向きに人生を送りたいものである。